



学校だより



令和8年7月24日発行

第2号

🌱 1学期を振り返って 🌱

副校長 難波 繁

今年も6月から真夏のような暑さがあり、7月に入ってから蒸し暑い日が続くなか、夏の訪れとともに1学期が本日終了いたします。この1学期、児童生徒たちは新しい学年や学級の仲間とともに、一歩ずつ確かな歩みを重ねてきました。新入生は当初の緊張を乗り越え、日々の授業や友人との関わりの中で少しずつ学校生活に慣れ、今ではたくさんの笑顔を見せてくれています。上級生も優しく手を差し伸べ、新たな仲間を温かく迎え入れました。新年度に伴う環境の大きな変化に対応し、自身の生活リズムを整えながら適切なコミュニケーション方法を学ぶことは決して容易なことではありません。しかし、子どもたちは毎日元気に登校し、笑顔で学校生活を送りながら大きく成長することができました。これもひとえに、日々子どもたちを支え、その成長を見守ってくださった保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

さて、この6月から7月にかけては「2026 サッカーワールドカップ」が開催され、世界中が大きな熱狂に包まれました。連日報道された、最後まで諦めずにゴールを目指す選手たちのひたむきな姿勢は、児童生徒たちの心にも強い印象を残したことと思います。

本校の学校教育目標である「社会の中で協力し、豊かに生きる人を育てる」のもと、今学期も様々な学習活動が行われました。その目標が色濃く表れた小学部の運動会、中学部の体育大会、高等部の体育祭は、笑顔と声援に包まれた素晴らしい一日となりました。児童生徒たちは暑さの中でも一生懸命に走り、友達と協力しながら競技に取り組みました。最後までやり遂げる姿はワールドカップの選手たちにも負けない輝きを放ち、私たちに大きな感動を与えてくれました。保護者の皆様や地域の皆様の温かい応援に、重ねて御礼申し上げます。

また、旅行的行事も無事に行われました。6月には高等部2年生の宿泊研修（滝川・深川方面）、7月には中学部3年生の見学旅行（札幌・小樽方面）と、中学部2年生の宿泊研修（深川・旭川方面）があり、どの学部も事前学習の成果をいかして、多くの学びと楽しい思い出をつくることができました。今後も児童生徒たちにとって自信や成長につながる貴重な学習機会を大切に、丁寧な指導を続けてまいります。

いよいよ明日から夏休みを迎えます。帰省や外出の予定もあるかと思いますが、気温の上昇による熱中症予防など、日頃の体調管理には十分にご留意ください。また、事故や怪我等にもくれぐれも気を付け、ご家族で楽しい夏の思い出をたくさん作っていただければ幸いです。

保護者の皆様もお体に十分気を付けられ、2学期の始業式に元気いっぱいの笑顔で登校してくる児童生徒たちに会えることを、心から楽しみにしています。